

# やまだ

481 名  
(6.13 現在)

TEL.025-377-2114

Email: e717yamada-yakifuna@city-niigata.ed.jp

<http://www.yamada-es.city-niigata.ed.jp/>

## 運動会で見た山田小の素晴らしさ

教 頭

5月27日(土)、前日からの雨が朝方まで上がらず、実施が心配された運動会でしたが、徐々に天候も回復し、素晴らしい運動会を行うことができました。

さて、私にとっては、赴任して初めての山田小運動会でしたが、たくさんの素晴らしさを見ることができました。

### ◇素晴らしさ その1 子どもたちの素晴らしさ

どの学年の子どもも、精一杯競技し、応援し、また、高学年の子どもたちは係の仕事を一生懸命に行いました。力を抜かず、一日がんばり抜きました。

また、「返事」が素晴らしいです。「〇〇しましょう。」「はい。」「〇〇を始めます。」「はい。」すがすがしく、大きな返事がグラウンドいっぱいに響き渡ります。

### ◇素晴らしさ その2 保護者・地域の方の素晴らしさ

運動会になると、我が子の姿をビデオに収めようと、ロープの中に入ったり、迷惑な駐車をしたりと残念な様子をしばしば見かけます。しかし、山田小の運動会では、それらの迷惑行為やマナー違反は全くありませんでした。また、終わった後のグラウンドや体育館にはゴミがほとんどありませんでした。

### ◇素晴らしさ その3 職員の素晴らしさ

早朝から夕方まで、ほとんど休憩も取らず、運動会を成功させようと、一人一人の教職員は本当に一生懸命でした。当たり前のことかもしれませんが、持ち場持ち場で力を発揮する、山小スタッフのチーム力を見せてもらった気がします。

### ◇素晴らしさ その4 グラウンドの素晴らしさ

当日の朝、5時過ぎにグラウンドを見てみました。私は、水たまりがたくさんできていて、ちょっと実施するのは厳しいだろうと予想していました。

しかし、実際に見てみると、一部濡れている場所はあるものの、ほとんど水たまりの箇所はありません。この段階で「実施可」と感じました。

本当に、いろいろな意味で素晴らしい運動会でした。

たくさんのご来校、ご声援、ありがとうございました。

# 燃えろ赤！かがやけ白！

## 優勝かけて いざ決戦！！

大運動会 2017 5, 27

### 「小がっこうでのうんどうかい」 1ねん

50メートルを、がんばってはしました。おおだまころがしで、あかぐみがまけてさんねんでした。

ぼくは、50メートルを、ころびました。いたくてびっくりしたけれど、がんばってさいごまではしました。

ぼくは、おおだまころがしが、いちばんたのしかったです。たまをおして、あっちにいかせるのがたのしかったです。

### 「うんどうかい」 2年

ぼくは、うんどう会のとちゅう、これからリレーが始まるというときに、あたまがいたくなっていえにかえりました。ぼくは、リレーがしたかったです。

いえにかえってくすりをのんだら元気になったので、ごごからうんどう会にさんかしました。大玉ころがしが楽しかったです。でも、リレーは本当にやりたかったです。

うんどう会にお父さんとお母さんが来てくれてうれしかったです。今年はさんねんだったけど、3年生になったら、全校で、かぞくで、うんどう会をもっともっともりあげたいです。

### 「がんばった運動会」 3年

わたしは、運動会でリレーをしました。わたしの前の人走っているときにおうえんしました。つぎに自分が走る番になりました。せいたさんからバトンをわたされました。じょうずにわたしてくれたので、じょうずに走れました。赤が一番だったので、だれにもこされずにがんばれました。自分が走るのを終わっても、ほかのみんなをおうえんしました。運動会のさいごは、けっかはっぴょうです。きょうぎのぶは赤が勝ってうれしかったです。

### 「運動会の思い出」 4年

応援が始まると、心臓の音が大きくなってきました。けれど、大きな声を出すときんちょうがなくなって気持ちよくできました。応援の部はとれなかったけれど、応援団をやれてよかったです。

HNT43で、お母さんとお父さんが応援をしていることを思い出したら、ゆうきがわいてきました。その後、ハードルをとびこして、1等がとれました。

80m走。ピストルが鳴ったしゅん間、足を前に出しました。思い切り走って自分のげんかいまで走りました。結果は、1位。その場でとびはねました。

## 「少しくやしい運動会」 5年

5月27日に大運動会がありました。

高学年リレーでは、自分の役割を果たそうとしました。そして、初めて誰にも越されずに自分の順番を走りきることができました。ですが、バトンパスは練習の通りにはいきませんでした。もらう時に、「はい。」と言う前から後ろに手を出してしまったし、渡す時も、「はい。」と大きな声では言えませんでした。

応援では素早く行動することはきちんとできましたが、応援賞を取ることはできませんでした。そのため、大きな声を出すことが大切だったのだと思います。来年は6年生です。全校のお手本になれるようにしていきたいです。

## 応援団長から

### 「大変で最高の応援団長」

#### 6年 白組団長

応援団がまとまって自分たちのオリジナルの応援歌を決めました。また、みんなで旗のふりかたを練習するなど協力してがんばりました。そのおかげで、白組が応援の部をとれうれしかったです。達成感もありました。

選手せんせいなども経験することができました。運動会を振り返ると「応援団長」はやることがいっぱいあって大変だったと感じました。しかし、今年の運動会は、とても思い出に残る最高の運動会となりました。保護者の皆様、地域の方々、運動会を支えてくれてありがとうございました。

### 「ほくらが勝ち取った優勝旗」

#### 6年 赤組団長

応援賞がとれるように、赤組のみんながそろって、まとまるように大きな声を出してがんばりました。本番では、赤組のみんなが大きな声を出してくれたけれど、応援の部をとれなくてくやしかったです。競技の部で優勝をすることができて本当にうれしかったです。1年生から6年生まで全力で戦いました。それを応援する応援団全員が協力してせいっぱいがんばりました。いっしょに戦ってくれた赤組と、最高の勝負をしてくれた白組のおかげで思い出に残る最高の運動会になりました。

たくさんのご声援ありがとうございました。